新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里機関紙　　令和６年２月１日発行

つぴまる

シジュウカラ　第106号

ヒヨドリ

2013 年 5 月に新潟市で標識放鳥（♀・成鳥）
2023 年 9 月 1 日に新潟市で保護
2023 年 9 月 17 日に死亡
生存期間：10 年 3 ヶ月（＋1 年以上）

キンクロハジロ

2012 年 11 月に阿賀野市で標識放鳥（♂・成鳥）
2023 年 12 月に聖籠町で保護
2023 年 12 月 14 日に放鳥
生存期間：11 年（＋1 年以上）

もくじ

1 ページ　・長期生存が判明した鳥
2 ページ　・飼育舎の個性的なトビ
3 ページ　・イベント案内（3～6 月）
　　・イベント報告（9～12 月）
4 ページ　・傷病鳥獣の収容状況（8 月～11 月）
　　・愛鳥センター利用案内

ホームページもチェックしてね

愛鳥センターＨＰ
ＱＲコード

表紙の写真

愛鳥センターには時々足環の付いた鳥が収容されることがあります。これは鳥類標識調査という調査のために付けられた足環で、刻印された番号から、いつどこで放鳥された鳥かわかります。

今年度、足環で判明した長期生存の記録が 2 件ありました。両方とも、足環を付けられた時点ですでに成鳥でしたので、生まれてから少なくとも 1 年は経過していたことになり、足環の付いている期間+1 年以上の生存期間ということになります。野鳥の寿命は短いと言われますが、数年しか生きられないわけではありません。ヒナや幼鳥の時に死んでしまう個体が多いために、『平均』寿命が短いのです。しかし、中にはたくましく長く生き延びている個体もいることがこのような記録からわかります。

飼育舎の個性的なトビ

現在、飼育舎で最も多く飼育している鳥はトビで、１７番のケージに１０羽います。足に付けた結束バンドの色で個体識別できるのですが、結束バンドを確認しなくてもわかる個性的なトビを紹介します。

よく鳴くトビ

低い姿勢でよく鳴きます。

このトビは収容される前、人間に餌付けされていたようです。しばらく愛鳥センターで飼育して放鳥したところ、公園内をうろついたり、農作業をしていた女性に近づいて眼鏡を飛ばしてしまいました。このように人間を恐れない危険な鳥のため再び収容され、現在飼育舎で最も長く飼育しています。

寒い時は鳴かないこともありますが、人間の気配がすると必ず鳴きます。鳴けば人間が餌を与えてくれると思っているのでしょうか。餌付けされていたため、人間に依存するようになってしまった可哀そうなトビです。

目が見えないトビ

目が見えないので、
足で餌を探します。

2020 年７月に佐渡で保護されたトビは、衝突の影響で目が見えなくなってしまったようで、掃除に入っても逃げません。一番低い止まり木にいることが多いのですが、目が見えなくても止まり木に乗れるのは、歩いていて胸に木が当たると止まり木だと気づき、飛び乗ることを覚えたからです。

掃除が終わると給餌だとわかるのか、時々「自分の周りに来るな！」とでも言うように羽を広げて回転します。それから足で餌の鶏頭を探すのですが、近くに鶏頭を投げ与えても、なかなか足に鶏頭が当たらず、他のトビに先に鶏頭を取られてしまうことが多々あります。

魚が好きなトビ

頭と胸の栗色が濃いトビです。

トビは肉も魚も食べますが、餌は鶏頭を与えています。たまにウミネコのケージで魚が残っていると、隣のトビのケージに投げ入れてやります。すると真っ先に魚を食べに来るトビがいます。左足に黄色の結束バンドを付けたトビで、他のトビよりも頭や胸の栗色が濃いので区別できます。

給餌で鶏頭を与えると、他のトビはすぐに食べ始めるのに、このトビは「魚はないのか」とでも訴えるように、しばらく鶏頭を食べないでこちらを見ています。過去の診療簿を見ると、収容された頃に鶏頭の他に、ワカサギを少し与えていたので、魚好きになったのでしょうか。

3月～6月イベント案内

参加費は無料です。内容が変更または中止になる場合がありますので、HP 等で最新の情報をご確認ください。

探鳥会・観察会　※4 月以降のイベントの申し込み受付は 4 月 1 日から開始します。

〇愛鳥センターバードウォッチング③

日時：3月 10 日（日）9:00～10:30
場所：愛鳥センター　定員：20 名

〇初心者バードウォッチング

日時：①4月 20 日（土）9:00～10:30
②4 月 29 日（月・祝）9:00～10:30
場所：愛鳥センター　定員：20 名

〇愛鳥センターバードウォッチング①

日時：5 月 11 日（土）9:00～10:30
場所：愛鳥センター　定員：20 名

〇初心者樹木観察会

日時：6 月 2 日（日）13:30～15:00
場所：愛鳥センター　定員：10 名

講座　めざせ調査員！鳥の鳴き声勉強会（春）

日時：4月 28 日（日）9:00～11:00
場所：愛鳥センター　定員 10 名

羽のしおり作り教室　申込み不要

日時：5月 3 日（金）、4 日（土）、5 日（日）
13:30～15:00
場所：愛鳥センターレクチャールーム
開催時間中随時受け付けます。

新潟県野鳥保護の集い

日時：6月 8 日（土）
場所：愛鳥センターレクチャールーム　定員：40 名
レクチャールームで講演を行います。
時間・内容・申込み開始日は決まり次第ホームページでお知らせします。

住所・氏名・電話番号・年齢を明記して、電話、はがき、FAX、E-mail でお申し込みください。

特別展

★冬季特別展「ホネくらべ」11 月 4 日（土）～2 月 12 日（月・祝）
鳥の種類によって異なる様々な骨を写真や実物で展示しています。

★野鳥写真展　2 月 17 日（土）～5 月 6 日（月・祝）
★愛鳥週間ポスター展　5月 11 日（土）～7月 7 日（日）

9月～12 月イベント報告

イベント報告の詳細はホームページに掲載しています

◆シギ・チドリ観察会

日時：令和5年9月 3 日（日）7:00～9:00
場所：網代浜（聖籠町）
参加者：19 名　天気：晴れ
観察種：19 種

◆愛鳥センターバードウォッチング②

日時：令和 5 年9月 30 日（土）9:00～10:30
場所：愛鳥センター周辺
参加者：15 名　天気：くもり
観察種：20 種

◆清潟探鳥会

日時：令和 5 年 10 月 22 日（日）9:00～11:00
場所：清潟公園（新発田市）
参加者：6名　天気：くもり
観察種：32 種

◆めざせ鳥類調査員 鳴き声勉強会（秋）

日時：令和 5 年 10 月 28 日（土）
9:00～10:45
場所：愛鳥センター周辺
参加者：7 名　天気：雨

◆愛鳥講演会

日時：令和 5 年 11 月 23 日（木・祝）
13:00～15:00
場所：県立生涯学習推進センター1 階ホール
参加者：54 名
講師：環境省鳥海南麓自然保護官事務所
希少種保護増殖等専門員　萩田小夏　氏
演題：世界の鳥と自然環境

◆弁天潟初心者バードウォッチング

日時：令和 5 年 12 月 10 日（日）8:00～10:00
場所：弁天潟風致公園（聖籠町）
天気：くもり時々雨
参加者：6 名　観察種：27 種

令和５年８月～令和５年 11 月の傷病鳥獣収容結果

収容NO.	種類	7月末収容数	収容数	放鳥獣	返還譲渡	死亡	11月末収容数	収容NO.	種類	7月末収容数	収容数	放鳥獣	返還譲渡	死亡	11月末収容数
（鳥類）								20	カワセミ		1	1			0
1	ヤマドリ		1			1	0	21	チョウゲンボウ	5	1			1	5
2	キジ		1			1	0		ハヤブサ	1					1
3	コハクチョウ	3	4			3	4		オナガ	1					1
4	オオハクチョウ	1	1			1	1		ハシボソガラス	4		2			2
5	カルガモ		1				1	22	シジュウカラ		2			2	0
6	オナガガモ		1				1	23	ツバメ		3	2		1	0
7	キジバト		2			2	0	24	ヒヨドリ		1			1	0
8	アオバト	4	1			1	4	25	ウグイス		6	2		4	0
9	オオミズナギドリ		3	2		1	0	26	メボソムシクイ		4	1		3	0
10	アオサギ		2			2	0	27	カワガラス		1			1	0
11	クイナ		1	1			0	28	クロツグミ		1	1			0
12	ジュウイチ		1			1	0	29	マミチャジナイ		1			1	0
	ムナグロ	1					1	30	シロハラ		2	1		1	0
13	シロチドリ		1				1	31	コルリ		1			1	0
14	ウミネコ	4	1	1			4	32	スズメ		4	1		3	0
15	オオセグロカモメ		1	1			0		ハクセキレイ	1		1			0
	トビ	10					10	33	カワラヒワ		3	3			0
	サシバ	2					2	34	マヒワ		1	1			0
	ノスリ	2				1	1	35	シメ		1	1			0
	クマタカ	1					1	36	ドバト		8	3		2	3
16	オオコノハズク		1	1			0	小計		41	68	27	0	37	45
17	コノハズク		1			1	0	（獣類）							
18	フクロウ	1	1	1			1								0
19	アカショウビン		2			1	1	小計		0	0	0	0	0	0
								合計		41	68	27	0	37	45

令和５年８月１日～11 月 30 日までの収容数は、鳥類 36 種 68 羽、獣類０種０頭で、昨年度の同時期（鳥類 77 羽獣類０頭）と比べ鳥類は減少した。

＜その他＞**カワガラス**　令和５年 11 月４日、阿賀町石戸地内で保護され、同日収容された。左上腕、前腕とも骨折し骨折端が露出している状態であり、治療を施したが死亡した。収容時の体重：62.8g。この個体は、平成６年に次いで２例目。

利用者数

月	8 月	9 月	10 月	11 月	計	累計
来館者数	426	382	485	357	1,650	468,393
相談件数	60	23	45	33	161	－

館内設置のトキ募金箱の報告

令和５年８月～令和５年 11 月　2,869 円　　累計 323,216 円

皆様の善意に深く感謝いたします。今後とも御協力をお願いします。

新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里

開館時間：午前９時～午後４時

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

〒957-0231　新発田市藤塚浜海老池

Tel：0254-41-4500　Fax：0254-41-4501

HP：https://www.pref.niigata.lg.jp/site/aicho/

E-mail：ngt031210@pref.niigata.lg.jp